

針葉樹なのに紅葉。
しぶーい黄金色になります。
それが青々としたモステキ
秋のシメククリです

※ 何年かの時期を目安にしています。
今年はどうでしょう...？

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて自然公園美化管理財団あてに会費をご送金ください。

環境庁 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元 Tel:0288-62-2461 Fax:0288-62-2378

自 然 情 報

VCの前の庭ではノアザミが満開！眺めていると、すぐ近くの花にトンボがとまっていました。よく逃げないな、と思ってツンツン触ってみたけど逃げません。ノアザミの茎ごとぐんぐん揺らしても身動きしません。

トンボはノアザミの花のあのベタベタした部分に、まるで蠅取りリボンについたハエのようにくっついていたのでした。

開花期、ここがベタベタするのが、ノアザミの特徴です。



くさもみじ

例年、小田代原では9月下旬に草もみじがきれいです。一見同じように見える原っぱも、よく見ると植物が微妙に住み分けしています。大地のちょっとした起伏で水分量や栄養分が違い、それによって生える植物も違います。この時期は、その植物達の住み分けの様子をはっきり見ることができます。

秋の花（あくまで予想）

キオン

7/下～9/上 湯元、西ノ湖付近
ハンゴンソウ

8/上～9/上 湯元、白根山
アキノキリンソウ

8/上～9/上 湯元、光徳
シロヨメナ

8/上～9/上 千手ヶ原、湯ノ湖
ゴマナ

8/上～9/上 湯元、光徳
トネアザミ

8/上～9/上 湯元、小田代原
ウメバチソウ

8/中～9/上 戦場ヶ原
ノコンギク

9/上～9/下 戦場ヶ原、湯ノ湖

今年は特に実のなりがいいようです。ハルニレ、マユミ、ヤマボウシ、イチゴ、ヤマブドウ…等々。シロバナノヘビイチゴがVCの庭に沢山なっていたので、さっそく味見をしました。初めて食べたお客さん達は、「ミルクみたいに甘い！」と感激しているようでした。



雨の日の散歩

いつも見ている風景を、もっとじっくり見ませんか？

木についているこけや地衣類、セミのぬけがらやザトウムシ、鳥の巣や、あ！キツツキが来た。空をおおう葉っぱたち、足元の小さな花や昆虫、甘い匂いのする花やその逆の臭い花、野鳥のさえずりや虫たちのささやき、とげのある茎やネトネトしたヤニ。

雨の日はなかなか外に出ることはありませんが、ぜひ子供達と思い切って出てみましょう。いつものお気に入りの場所へ。木漏れ日の中を歩く時とは、また違った風景に出会えると思います。倒れた木をおおうこけが水を吸ってふわふわになっていたり、葉っぱの裏に避難している虫たちを発見したり、前日の晴れた日には開いていた花が雨の日にはつぶんでいたり、クモの巣に水滴がついていたり…。

いつもの見慣れた風景が、もっと身近に、そして不思議や発見がいっぱい詰まった宝箱に変身するかもしれませんね。

去年は…

湯元・戦場ヶ原の初霜・初氷 9/30

男体・白根山初冠雪 10/11～12

湯元初雪 10/26

今年はどうなるでしょう？

マガモが衣替え中です。

衣替えをするのはオスだけで、あのキレイな羽が、メスと同じ地味な茶色に変わります。湯ノ湖に行けば、もうすっかり茶色になったもの、生え替わり中で所々がはげたように見えるものなど、いろいろなが見られます。

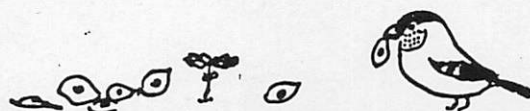
(オスのくちばしは黄色。

羽が生え替わっても見分
けがつかます。)



V Cの周りでは、最近毎日のようにニューナイスズメの一団と3羽のウソが見られます。ウソはなかなか逃げようとしないので、かなり近くで観察できる時もあります。

この間は、たくさん落ちているハルニレのタネをおいしそうに食べていました。



クマに遭遇したという情報がいくつか入ってきています。

7/ 4 千手ヶ浜 1頭

7/ 8 熊窪 1頭

7/14 小田代原北部 子1頭

ツキノワグマは本来おとなしいクマですが、人の少ないところを歩く時や暗くなってから歩く時は、鈴をつけるなどして注意しましょう。

泉門池の南の遊歩道付近に、ニホンジカの子供が来るようになってしまいました。時々、珍しがった人がお菓子などを投げていることがあり、人に慣れてしまったようです。

エサをもらってうれしいだろう、と思うのはニンゲンだけ。人間の来ない時期もずっとそこで生活していかなければならないシカにとって、自分で生きていく力を奪われることはかなりありがた迷惑な話です。シカに会っても絶対にエサは与えないで下さいね。

秋はマスの産卵の時期。3年前に放流されたマスが(もちろん自然に生まれたものも)川に戻ってくる姿が見られます。

以前は湯元の川でも見られましたが、工事などの影響もあり、現在は中禅寺湖に注ぐ川などでよく見ることができます。

マスは真っ赤な“婚姻色”に染まり、ボロボロになりながら産卵床を作ります。観察するときは、水に入ったり大声を出したりせず、そっとのぞいてみましょう。

→秋はニホンジカも繁殖期です。カオ〜ン(人によって聞こえ方は様々なようですが)という大きな鳴き声はオスジカの求愛の声。知らないでそれと聞くとオオカミの遠吠えのようです。

ピークは10月頃ですが、すっかり冬になった頃にまだ声が聞こえるときもあります。

流星群(カッコ内は極大日)



ペルセウス座流星群 8/ 7~15 (13日7時)

ジャコビニ流星群 10/ 8~ 9 (9日4時)

オリオン座流星群 10/18~23 (21日16時)

ビジターセンター発の自然情報やイベント情報がFAXで取り出せます

やすらぎの栃木路(週1回発)

WNNファックス通信(月1回発)

1 受話器を取りトーンボタンを押す

1 受話器を取りトーンボタンを押す

2 FAX番号 028-623-2222 を押す

2 FAX番号 03-5353-7460 を押す

3 取り出すボックスの番号を押す

3 取り出すボックスの番号を押す

奥日光の自然情報「2121#」

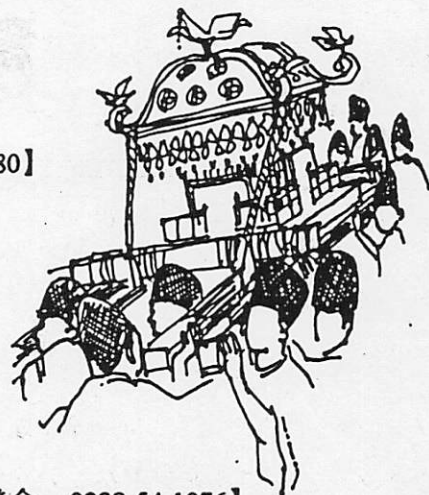
総合案内「0#」

4 FAXのスタートボタンを押す

日光湯元ビジターセンター「3334#」

日光の催し (ヒジターセンター以外)

- 9 / 15 (火・祝) 白根山登拝祭
【湯元旅館組合 0288-62-2570】
- 9 / 26 (土) 湯ノ湖釣り納め大会
【全国内水面漁業協同組合連合会 湯ノ湖釣り事務所 0288-62-2524】
- 9 / 26 (土) 日光けっこうフェスティバル
27 (日) 【日光市観光商工課 0288-53-3795】
- 10 / 9 (金) 紅葉の切込湖・刈込湖を歩く
【栃木県立日光自然博物館 0288-55-0880】
- 10 / 16 (金) 東照宮宵成祭
五重塔前で舞楽が奉納されます
- 10 / 17 (土) 東照宮秋季例大祭
百物揃千人武者行列など
- 10 / 24 (土) 秋のハイキング (詳細は未定)
【日光パークボランティア活動運営協議会 0288-54-1076】
- 10 / 25 (日) 男体山閉山祭 (二荒山神社中宮祠)



キャンプ場

9 / 10月にあいているキャンプ場

湯元キャンプ村 ～11月

9月以降のキャンプは要問い合わせ

【東武湯元ロッヂ 0288-62-2532】

光徳キャンプ場 ～9 / 29

【真岡市公民館 0285-82-7151】

菰瀬ヶ浜キャンプ場 ～10 / 25

【キャンプ場内事務所 0288-55-0227】

一冊の本

「木の実とともだち」絵と文：下田智美

偕成社 1575円

かわいい動物達が木の実をみつけて、たべたり、料理したり、工作したり。絵本を読んだあとは実際に楽しんでみてください。

VCにて販売中。

釣り

解禁期間は、中禅寺湖：9 / 19 (土) まで、
湯ノ湖・湯川：9 / 30 (水) までです。

交通

紅葉シーズンは、1年で最も混む時期です。特に10月10日から11月はじめの土日はものすごい渋滞。日光ICから清滝ICまで1時間半もかかったことがあります (しかも日曜日の夕方)。バスも何時に発車するかわからない日がありますので、帰りの電車を予約した方は乗り遅れないようにご注意ください。できれば平日にどうぞ!!

金精道路などでは10月末頃になると雪の心配も出てきます。事前に確認が必要です。

Ⓢ 7月中にも、スーパー袋をたくさん寄付していただきました。ありがとうございます!

みんなで考えよう！

戦場ヶ原の乾燥化は、一般的な自然の過程に加えて、排水路など人為的なものが乾燥化を促進させているということがわかりました。その対策として次のようなことが行われています。

踏み荒らされた湿原内にホザキシモツケやミヤコザサを移植して植生の回復を図る
→歩行者が湿原に入り込むのを防ぐ
→雨水などが表面を流れるのを防ぐ

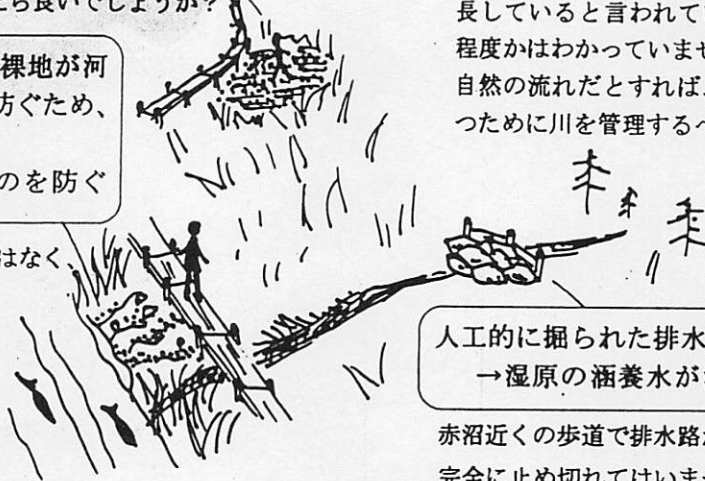


御沢と逆川の合流部にたまった土砂を取り除き、堆砂ダムを設け、下流へ流れるのを防ぐ

私たちはどんなことに気が付いたら良いのでしょうか？

踏まれてできた湯川沿いの裸地が河川によって浸食されるのを防ぐため、護岸を修復する
→湿原の水が流れ出るのを防ぐ

湯川は湿原に水を供給するのではなく逆に排水路として働いています



御沢上流の林の伐採が、山の土砂の流出を助長していると言われていますが、それがどの程度かはわかっていません。

自然の流れだとすれば、戦場ヶ原を湿原に保つために川を管理するべきでしょうか？

人工的に掘られた排水路に遮水堰を設置
→湿原の涵養水が流れ出るのを防ぐ

赤沼近くの歩道で排水路が見られます
完全に止め切れてはいません

田母沢の御用邸前 環境庁から

毎年恒例の夏の自然観察会が戦場ヶ原で開催されました。

晴天のもと、日光パークボランティア（National Park Volunteer）の案内で、赤沼から小田代原探勝コース、青木橋、戦場ヶ原探勝コースを通過して赤沼に戻るコースの自然観察を実施しました。今回は自然観察に加えて、簡単なネイチャーゲームも行いました。観察力を高める意味合いを含んだこのゲームに参加者もスタッフも思いのほか真剣に。その後の散策中にハクビシンを見つけることができたのはその成果が早速あらわれたのでしょうか。

その他、小田代ではノアザミの紫の絨毯を見ることもできました。ベテランのNPVをして「NPVをはじめて十数年だがこんなノアザミの多いのははじめて」と言わしめるほど。ここ4、5年はシカの食害で激減していたのですが、6月から始まった電気柵効果が早速出たのでしょうかそれとも何か他に…。そういえば、一部分のササにも花がついていました。ササの開花結実は数十年周期。めぐる自然の奥深さも感じる事ができたように思います。

次は秋の自然観察会で会いましょう。

〈環境庁 北関東地区国立公園・野生生物事務所 西 大輔〉

ひとことノート より

98/6/21

シカの声がまるで悲鳴のようでとても気に入りました。でも私は最初サルだと思いました。ちえこビジターセンターのクイズにある“カオ〜ン”という声は、秋に聞こえます。詳しくは3ページ。

98/7/20

はじめて日光に来ました。関東に住むようになって3年、一度は訪れたかったです。あいにくの小雨模様ですが、雲や霧のけふる山林もきれいですね。

そうです、雨もいいもんだ。

日光湯元ビジターセンター

9月・10月の催し物

国立公園をスケッチ

山歩きの楽しみを増やしましょう
初心者向きです

日にち 9/23 (水・祝)
時 間 10:00~15:30
場 所 湯元・戦場ヶ原周辺
集 合 ビジターセンター
講 師 藤井雅子さん
参加費 1000円
定 員 15名
雨天時 室内で行います
その他 要予約

歴史ハイキング

山伏の修験の道を
山伏と歩きます

日にち 10/27 (火)
時 間 9:00~15:15
場 所 細尾峠~中禅寺
(華供峰)
集 合 清滝バイパス駐車場
参加費 2000円
雨天時 小雨決行
その他 予約が必要です
中禅寺からは各自バスで
下りることになります

奥日光 クリーンハイキング

木々の色づき始めた中禅寺湖畔を
ゴミ拾い+ハイキング

日にち 10/4 (日)
時 間 9:30~14:30
場 所 中禅寺湖北岸
集 合 自然博物館前(中禅寺)
参加費 無料
雨天時 小雨決行
その他 要予約

清掃登山

ゴミ拾い兼登山です
楽しみながら登りましょう

日にち 9/6 (日)
時 間 7:45~15:30
場 所 白根山五色沼
集 合 菅沼登山口
参加費 無料
定 員 20名
雨天時 中止
その他 要予約(健脚向きです)

早朝湯元散策

朝の湯元温泉の自然や歴史を
スタッフがご案内します

日にち 日曜・祝日
時 間 6:30~7:30
場 所 湯元周辺
集 合 ビジターセンター前
参加費 無料
雨天時 中止
その他 予約は必要ありません
当日集合して下さい

夕方湯元散策

スタッフがご案内します
気軽にご参加下さい

日にち 土曜
時 間 16:00~17:00
場 所 湯元周辺
集 合 ビジターセンター
参加費 無料
雨天時 スライド上映(30分)
その他 予約は必要ありません
当日お申し込み下さい

わらぞうり作り

初めてでも簡単に作れます
出来上がったらお散歩にでも...

日にち 第2・第4土曜
時 間 13:30~15:30
場 所 ビジターセンター
参加費 無料
定 員 10名
その他 当日お申し込み下さい
定員になり次第〆切

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 休館日	3	4	5 夕方散策
6 清掃登山 早朝散策	7	8	9 休館日	10	11	12 わらぞうり 夕方散策
13 早朝散策	14	15 早朝散策	16 休館日	17	18	19 夕方散策
20 早朝散策	21	22	23 スケッチ 早朝散策	24	25	26 わらぞうり 夕方散策
27 早朝散策	28	29	30 休館日			

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 夕方散策
4 クリーン 早朝散策	5	6	7 休館日	8	9	10 わらぞうり 早朝・夕方
11 早朝散策	12	13	14 休館日	15	16	17 夕方散策
18 早朝散策	19	20	21 休館日	22	23	24 わらぞうり 夕方散策
25 早朝散策	26	27 歴史	28 休館日	29	30	31

9月・10月の

開館時間 平日・休日 9:00~16:30
土曜・休前日 9:00~17:30
休 館 日 水曜日(祝日は開館)



NIKKO NATIONAL PARK

環境庁 日光湯元ビジターセンター
NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

〒321-16 栃木県日光市湯元
TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

清掃登山 一白根山五色沼一

いつものクリーンハイキングの登山編。
ゴミ拾いをしながらの登山なので、健脚向きです。
よろしくお願いいたします！

主催 (財) 自然公園美化管理財団
日光パークボランティア活動運営協議会

日時 平成10年9月6日(日)

集合場所 菅沼 白根山登山口

スケジュール
7:30 受付開始
7:45 菅沼登山口集合・開会
8:00 出発
↓
弥陀ヶ池
↓
五色沼
↓ (ゴミ拾い)
弥陀ヶ池
↓ (ゴミ拾い)
15:30 菅沼登山口着・解散

行きはゴミを拾いません
(途中昼食)



参加費 無料

募集人数 20名

持ち物 昼食・飲み物・雨具・防寒具は各自でご持参ください。
清掃に必要な道具(火バサミ・ゴミ袋など)はこちらでご用意しますが、
いらないスーパーの袋等がありましたらなるべくお持ちください。

申込方法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。
①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)
⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか
◆グループの場合はまとめてお申し込みください。
◆予約のキャンセルをする場合にはお早めにご連絡ください。

その他 ◆当日の状況によりコースを一部変更する場合がございます。
◆湯元までバスでいらっしゃる方は、集合場所までの交通手段について
ご相談下さい。
◆雨天中止です。

5日の宇都宮地方気象台午後6時30分発表の天気予報(午後6時
30分から9時30分まで聞けます)で、6日午前6時から正午ま
での、栃木県北部の降水確率が50%以上の時は中止です。

(☎028-177)

聞きそびれてしまった場合や不明の場合は、5日午後7時から9時の
間にビジターセンターまでお問い合わせ下さい。

日光湯元ビジターセンター
☎028-1662 日光市湯元
0288-62-2321 Fax 62-2378

国立公園をスケッチ

自然の中を歩いていて素晴らしい風景に出会ったとき、
絵を描いてみたいな、と思ったことはありませんか？
山歩きを倍楽しくするために、手軽にできるスケッチを始めましょう！
初心者の方向けの教室です。

主催 (財) 自然公園美化管理財団

日時 平成10年9月23日(水・祝)

集合場所 日光湯元ビジターセンター

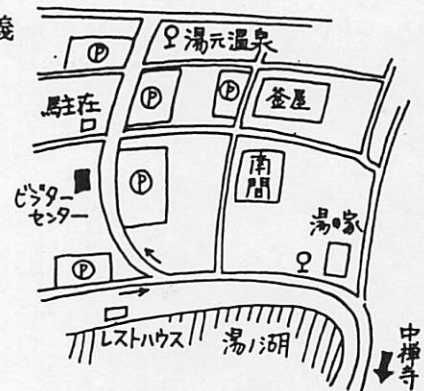
実施場所 湯元・戦場ヶ原周辺

講師 藤井雅子さん(日光市在住)



スケジュール

- 9:45 受付開始
- 10:00 ビジターセンター集合・開会
スケッチについての簡単な講義
- 10:30 実践(湯元)
- 12:00 昼食
- 13:00 実践
- 15:00 ビジターセンターにて合評
- 15:30 解散



参加費 1000円(用紙代含む)

募集人数 15名

持ち物

水彩絵の具、筆、パレット、水入れ、水筒
(道具は家にあるもので結構です。野外で使いやすい道具の申込みもできますので、これから購入予定の方はお問い合わせ下さい。1週間前までに。)
B~4Bの鉛筆(水彩を施すのでB位がベスト)、消しゴム
昼食(湯元の食堂も利用できます)、飲み物、防寒具、雨具

申込方法

- 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。
- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)
 - ⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか
 - ◆グループの場合はまとめてお申し込みください。
 - ◆予約のキャンセルをする場合は2日前までにご連絡ください。
前日以降のキャンセルは参加費の半額をいただきます。

その他

- ◆雨天の場合はビジターセンター内で行います。
- ◆湯元から戦場ヶ原へは、車でいらっしゃった方は各自移動願います。
バスをご利用の方はこちらで送迎いたします。

日光湯元ビジターセンター

321-1662 日光市 湯元

0288-62-2321 Fax 62-2378

奥日光クリーンハイキング

10月のクリーンハイキングは、木々が色づき始めた中禅寺湖北岸です。
混雑する時期なので、中禅寺温泉から遊覧船に乗って出かけます。
ゴミも多い時期です。皆様のご協力をお願いいたします！

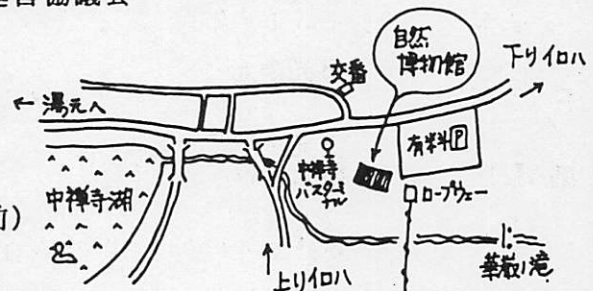
主 催 (財) 自然公園美化管理財団
日光パークボランティア活動運営協議会

日 時 平成10年10月4日(日)

集 合 場 所 日光自然博物館前
(中禅寺温泉バスターミナル前)

スケジュール

9:15	受付開始
9:30	博物館前集合・開会 遊覧船乗り場(大尻)へ移動
10:00	大尻発
10:20	菖蒲ヶ浜着
11:00	竜頭滝上からゴミ拾い開始 ↓(菖蒲ヶ浜にて昼食)
14:30	丸山バス停着・解散



参 加 費 無料(船代はこちらで負担します)

募集人数 30名

持 ち 物 昼食・飲み物・雨具・防寒具は各自でご持参ください。
清掃に必要な道具(火バサミ・ゴミ袋など)はこちらでご用意しますが、
いらないスーパーの袋等がありましたらなるべくお持ちください。

申込方法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。

- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)
- ⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか

- ◆ グループの場合はまとめてお申し込みください。
- ◆ 予約のキャンセルをする場合にはお早めにご連絡ください。

そ の 他

- ◆ 当日の状況によりコースを一部変更する場合がございます。
- ◆ 小雨決行です。不明の場合は当日朝6:30よりビジターセンターまでお問い合わせ下さい。

日光湯元ビジターセンター
321-1662 日光市 湯元
0288-62-2321 Fax 62-2378

歴史ハイキング

華供峰（はなくのみね）という山伏の修行の道を歩きます。
案内していただくのは、日光山興雲律院住職の中川光薫さんです。

主 催 (財) 自然公園美化管理財団

日 時 平成10年10月27日(火)

集 合 場 所 清滝バイパス駐車場

スケジュール

8:45	受付開始
9:00	清滝集合・開会 バスにて細尾峠へ移動
9:45	細尾峠着 ハイキング出発
	↓
	茶ノ木平(昼食)
	↓
13:45	中禅寺温泉着
	↓
14:15	立木観音見学
	↓
15:15	中禅寺温泉着・解散 (各自バスで下りる)

参 加 費 2000円

募集人数 20名

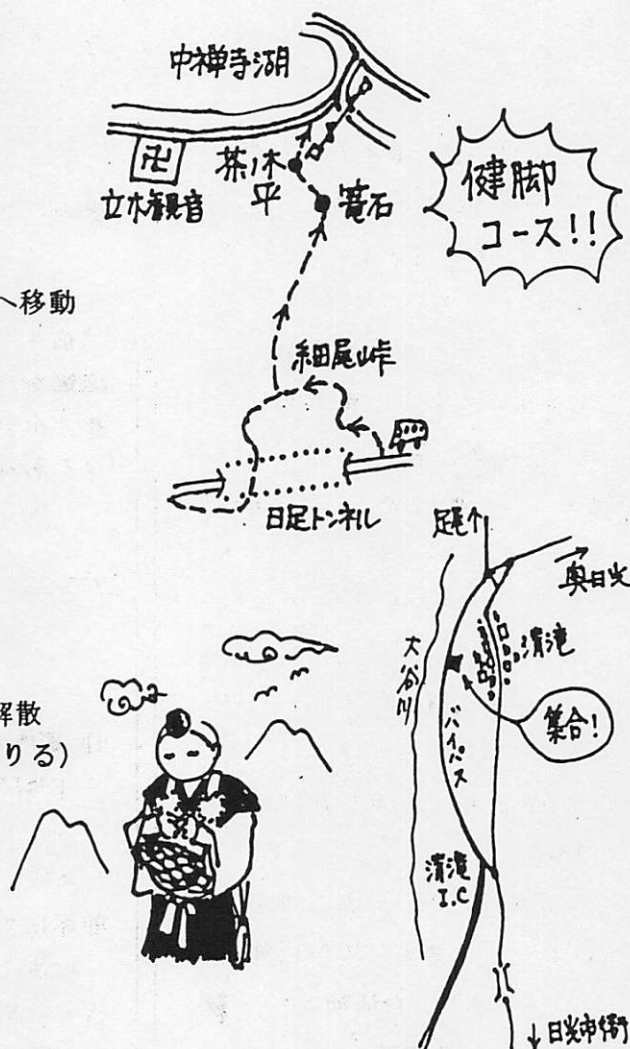
持 ち 物 昼食・飲み物・雨具・防寒具

申込方法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。

- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)
 - ⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか
- ◆グループの場合はまとめてお申し込みください。
 - ◆予約のキャンセルをする場合は2日前までにご連絡ください。
 - 前日以降のキャンセルは参加費の半額をいただきます。

そ の 他

- ◆当日の状況によりコースを一部変更する場合がございます。
- ◆小雨決行です。不明の場合は当日朝6:30よりビジターセンターまでお問い合わせ下さい。



日光湯元ビジターセンター

栃木県日光市湯元

0288-62-2321 Fax 62-2378

日光パークボランティア から

～花増殖復元活動～

奥日光の代表的な景勝地も、近年シカの食害によって、ノアザミ・アヤメ・ヤナギランなどの花々が殆ど見られなくなってしまいました。

そこで、それらの苗を育て、三本松、赤沼、湯元、光徳沼周辺の園地、駐車場などの緑地帯に移植する「花増殖作戦」を続けてきました。

定植したヤナギランやノアザミがシーズンにはたくさんの花をつけ、奥日光を訪れる多くの観光客、ハイカー達の目を楽しませています。

(移植数) 平成9年度 平成10年度

ノアザミ 320本 3000本

ヤナギラン 2455本 2500本

アヤメ — 1100本

今年の小田代原のノアザミは久しぶりに素晴らしいパープルピンクの絨毯をしきつめていました(7月19日現在)。

炎天下の汗、にわか雨のずぶぬれと泥の中での作業も一年毎に報われていくようで楽しみな活動です。

(花増殖チーム)

宇都宮の日の出入り

	出	入
9/18	5:24	17:45
10/1	5:50	17:01

気 候

	月	中宮祠	戦場ヶ原	湯 元	男体山頂
平均気温 (℃)	9	15.0	15.0	13.9	8.3
	10	9.3	7.9	7.8	3.3
降 水 量 (mm)	9	390.2	319.8	274	204.5
	10	219.5	251.8	119	324.0

イベント報告

6/29(月) 西ノ湖・千手ハイキング 参加者11名

「奥日光に住む人のためのハイキング」と銘打って参加を呼びかけられ、初めて参加しました。参加に当たっては、雨具・弁当・バス代600円必要とのこと、小生にとっては当然ビールも必要であり、当日朝おにぎり弁当を作り、準備万端整え松田調理長と共に赤沼茶屋へ出向きました。

千手ヶ浜から西ノ湖のコースは、以前に何回となく歩いたコースではあるが、今回は美化財団スタッフの方が案内していただけることに大きな期待を持っていました。

ハイブリットバス終点千手ヶ浜に到着、九輪草の花がきれいに咲いていたのが印象的でした。また途中の野鳥の鳴き声に「この声はこの小鳥、あの声はこの小鳥」と図鑑を示して説明していただけたことに感激しました。鹿と出会ったり、蛇と出会ったり地元の人たちとの気易さもあって、期待通りの楽しいハイキングでした。

(奥日光高原ホテル 刈谷 潔さん)

自然公園美化管理財団 スタッフ紹介

① 坂内由美(さかうち ゆみ)

ビジターセンター班

こんにちは!「眠り姫」坂内です～。眠るの大好きじゃ～。また私は自然に接しているのが大好きなので、部屋にずっといると暴れ出したくなるのだ。えへへ…。

いまやりたいのは旅行、またネパールに行って「お母さん」や「妹」に会いたいなあ。

「楓通信」気に入ってもらってるかな?奥日光の自然を楽しく知らせたい、と思ってるんだけど、なかなか出来なくて、。でも、絵の方は少し好評かな?これからも頑張るから、みんなも応援してね。

(文責:福田)



次号は
10月上旬
発行予定